



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 遠藤 嘉一
幹事 佐藤 政司
SAA 丹野富二男
会報小委員長 釣巻 穰

○例会日 毎週水曜日 (12:30 ~ 13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒 974 - 8261 ホテルミドリ内
TEL0246 - 62 - 3737

2009 ~ 2010 年国際ロータリーのテーマ

第 2354 回 例会 平成 22 年 3 月 24 日 (水・曇)

ゲスト

磐城農業高等学校インターアクトクラブ

顧問 佐久間智子 様

ロータリーソング

ー今月は識字率向上月間ですー

4 つのテスト
丹野富二男 会員



◎会長報告 - 遠藤会長

皆様、今日は。お彼岸も過ぎて春らしい季節になっても良い頃だと思いますが今日も寒いです。3月には天候が荒れる月のようです。天気予報を見ていましたら「降る、吹く、曇」の周期の繰り返しで3月の天気だということでした。まず最初に本日のお客様をご紹介致します。磐城農業高等学校インターアクトクラブ顧問の佐久間智子先生です。後程、ご挨拶を戴くことになっております。今週は少しマグロの話をしたいと思っております。先週カタールのドーハで開かれていたワシントン条約締約会議でモナコが提案していました大西洋、地中海クロマグロの国際取引全面禁止案が否決されホッとしている方が大勢いらっしゃると思っております。モナコが何故そんな提案をしたのが解りませんが、モナコといえば我々の世代ではグレース王妃しか出て来ません。アメリカの美人女優だった人です。ワシントン条約は絶滅の恐れのある野生動植物の国際取引を禁止しようというもので、たとえばパンダ、シベリア虎、マレー虎などを絶滅から守ろうという条約です。本来、食用の魚類を対象にしたものではないはずですが、今回はそれがクロマグロに提案されてしまいました。3分の1以上の反対があれば不成立だったのですが、予想以上に反対が多い結果となりました。賛成したのはEU諸国、

アメリカ、ノルウェー、反対したのは日本、韓国、カナダ、アラブ連合で、中国が大きな影響力で働きかけ、反対に回った国が増えたようです。中国の働きかけには、次にフカヒレが対象になるのではという懸念があったようです。マグロには幾つか種類があり南半球で捕れるミナミマグロ、大西洋地中海のクロマグロ、他にメバチ、ビンナガ、キハダがいて、刺身やツナ缶として世界中で食べられています。近年は地中海沿岸の国々が、幼魚の状態で巻き網漁で乱獲し畜養して日本に大量輸出しています。そのお蔭で回転寿司でも子供がトロを食べることが出来ます。日本の立場としては、資源の回復は禁輸ではなく漁業管理によって行なうべきだと思います。30年前、白浜の実験場の見学(学会での見学)で、日本人はマグロ無しでは生きて行けない国民で養殖は至難と言われていました。今では卵から成魚までクロマグロで成功しております。私からは以上です。

◎幹事報告 - 佐藤政司幹事

・増子会員の FAX 番が変更となりましたのでお知らせしておきます。
・明日、北茨城 RC と共催のソフトテニス大会打合わせが 6 時 30 分から行われます。
・2010 ~ 2011 年度の地区大会が開かれます。9 名出席予定ですので宜しくお願いします。

・米山奨学会ウカウンセラーのオリエンテーションがありますので高木会員へ連絡しておきます。
・佐久間先生、この度異動ということで、いろいろとお世話になりました。新しい学校でもお元気で頑張ってください。ありがとうございました。

◎インターアクトクラブ報告



磐城農業高等学校インターアクトクラブ

顧問 佐久間智子先生
皆さん、今日は。今回は私も異動となりましたので、これまで大変お世話になりましたこと

に感謝申し上げます。先月 2 月 4 日と 5 日に行われた国際理解研修会が無事に終了し、勿来ロータリクラブの皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。卒業式には遠藤会長さんと清水さんにご出席戴き 3 年生も無事卒業することが出来ました。インターアクトクラブの顧問をして一番良かったのは、いろいろな人と接して交流出来たことと、生徒との距離が縮まったことです。次の学校にはインターアクトクラブはありませんが、インターアクトクラブのある学校に移った際はまた顧問をしたいと思っています。いろいろお世話になりました。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 神白委員

本日の出席状況は前頁下記の通りです。



◇スマイルボックス委員会 - 安斎委員

・佐久間先生ご栄転おめでとうございます。

富岡、渡邊(公) 各会員

・前回例会休んでごめんなさい。

増子、清水、荒川、渡辺(勉) 各会員

・本日早退ごめんなさい。

鈴木、越田和、安斎、白土各会員

◎ロータリーの友紹介



ー関根雑誌広報小委員長

2 月にロータリーの友をご紹介できませんでしたので、2 月号に遡ってご紹介し、その後 3 月号をご紹介致します。まず、

2 月号はロータリーアットワーク 23 頁に昨年 10 月 7 日鮫川土手にカラシナの種をまいた記事が掲載されています。当日は台風 18 号が接近中で小雨の中の作業でした。ロータリーの友事務局にお礼を言いたいと思います。最初の頁、R I 会長メッセージには「ロータリーって何?」と聞かれた時の答えが載っています。一番短くて簡単な回答は、「ロータリーは世界中で最も古くからある奉仕クラブの組織である」と会長は言っています。そして、「すべての奉仕活動においても、親睦、理解、平和という、より大きな目標に手を伸ばすことも心に留めておかなければいけません」と結んでおります。横組 6 頁に世界理解と平和に貢献するロータリー世界平和フェローの活躍が載っています。ローター世界平和フェローの寺西悦子さんと永谷裕香さんの報告は世界平和フェローがどんな事をしているのか良く解る内容です。21 頁には第 2530 地区の中澤剛ガバナーが「超我の奉仕」について寄稿しています。それから「私の好きな一字」に代わり新コーナーとして、各クラブのバナー紹介が始まります。全クラブのバナーを載せるには何十年もかかりますので、7 月号に載せる為には早速送らなければなりません。次年度の委員長さん宜しくお願いします。卓話の泉には LED について掲載されており、LED が今後白熱灯や蛍光灯の代替媒体の主流になると載っています。続いて 3 月号ですが、最初の R I 会長メッセージは 6 月 20 ~ 23 日、カナダケベック州モントリオールの国際大会について載っています。12 頁には、ロータリーアクターの紹介が載っており、第 2530 地区の「うつくしまふくしまゴミゼロ運動」の写真が掲載されています。そして、16 頁には台湾に日本語を公用語とするローターアクトクラブが誕生したという記事が載っています。縦組 2 頁には「転ばぬ先の杖と知恵」が載っており、ギリシャの哲学者アリストテレスは「生きていることは、動いていること」と定義付けています。高齢者とは 65 歳以上の方をいいますが、3 段階に分けられます。65 歳以上 74 歳以下は「ヤングオールド」、75 歳以上 84 歳以下は「オールドオールド」、85 歳以上は「スーパーオールド」と分けられます。

出席状況

正会員数 57 名
本日の出席率 70.59%

修正出席率 80.40%